

1 議事日程（初日）

〔令和3年太宰府市議会第3回（9月）定例会〕

令和3年8月25日

午前10時開議

於 議 事 室

- | | |
|-------|--|
| 日程第1 | 会議録署名議員の指名 |
| 日程第2 | 会期の決定 |
| 日程第3 | 諸般の報告 |
| 日程第4 | 議案第47号 太宰府市個人情報保護条例の一部を改正する条例について |
| 日程第5 | 議案第48号 太宰府市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について |
| 日程第6 | 議案第49号 太宰府市手数料条例の一部を改正する条例について |
| 日程第7 | 議案第50号 令和3年度太宰府市一般会計補正予算（第5号）について |
| 日程第8 | 議案第51号 令和3年度太宰府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について |
| 日程第9 | 議案第52号 令和3年度太宰府市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について |
| 日程第10 | 議案第53号 令和3年度太宰府市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）について |
| 日程第11 | 議案第54号 令和3年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）について |
| 日程第12 | 認定第1号 令和2年度太宰府市一般会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第13 | 認定第2号 令和2年度太宰府市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第14 | 認定第3号 令和2年度太宰府市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第15 | 認定第4号 令和2年度太宰府市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第16 | 認定第5号 令和2年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第17 | 認定第6号 令和2年度太宰府市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について |
| 日程第18 | 認定第7号 令和2年度太宰府市下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について |
| 日程第19 | 報告第7号 令和2年度太宰府市健全化判断比率の報告について |
| 日程第20 | 報告第8号 令和2年度太宰府市水道事業会計資金不足比率の報告について |
| 日程第21 | 報告第9号 令和2年度太宰府市下水道事業会計資金不足比率の報告について |
| 日程第22 | 報告第10号 太宰府市土地開発公社の経営状況報告について |
| 日程第23 | 報告第11号 公益財団法人太宰府市国際交流協会の経営状況報告について |

2 出席議員は次のとおりである（18名）

| | | | | | |
|-----|--------|----|-----|-------|----|
| 1番 | 柳原 莊一郎 | 議員 | 2番 | 宮原 伸一 | 議員 |
| 3番 | 舩越 隆之 | 議員 | 4番 | 徳永 洋介 | 議員 |
| 5番 | 笠利 毅 | 議員 | 6番 | 堺 剛 | 議員 |
| 7番 | 入江 寿 | 議員 | 8番 | 木村 彰人 | 議員 |
| 9番 | 小畠 真由美 | 議員 | 10番 | 上 疆 | 議員 |
| 11番 | 原田 久美子 | 議員 | 12番 | 神武 綾 | 議員 |
| 13番 | 長谷川 公成 | 議員 | 14番 | 藤井 雅之 | 議員 |
| 15番 | 門田 直樹 | 議員 | 16番 | 橋本 健 | 議員 |
| 17番 | 村山 弘行 | 議員 | 18番 | 陶山 良尚 | 議員 |

3 欠席議員は次のとおりである

なし

4 会議録署名議員

| | | | | | |
|-----|-----|----|-----|--------|----|
| 10番 | 上 疆 | 議員 | 11番 | 原田 久美子 | 議員 |
|-----|-----|----|-----|--------|----|

5 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名（12名）

| | | | |
|-------------------|-------|--------------------|-------|
| 市長 | 楠田 大蔵 | 副市長 | 清水 圭輔 |
| 教育長 | 樋田 京子 | 総務部長 | 山浦 剛志 |
| 総務部経営 企画担当理事 | 村田 誠英 | 市民生活部長 | 中島 康秀 |
| 健康福祉部長 | 田中 縁 | 都市整備部長 | 高原 清 |
| 都市整備部理事 兼総務部理事 | 山崎 謙悟 | 観光経済部長 兼国際・交流課長 | 東谷 正文 |
| 教育部長 | 藤井 泰人 | 教育部理事 | 堀 浩二 |

6 職務のため議事室に出席した事務局職員の職氏名（4名）

| | | | |
|--------|--------|------|-------|
| 議会事務局長 | 木村 幸代志 | 議事課長 | 花田 善祐 |
| 書記 | 平田 良富 | 書記 | 岡本 和夫 |

開会 午前10時00分

~~~~~ ○ ~~~~~

○議長（陶山良尚議員） 皆さん、おはようございます。

ただいまの出席議員数は18名です。

定足数に達しておりますので、令和3年太宰府市議会第3回定例会を開会します。

直ちに本日の会議を開きます。

議事日程はお手元に配付しているとおりです。

議事に入ります。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（陶山良尚議員） 日程第1、「会議録署名議員の指名」を行います。

今回の会議録署名議員は、会議規則第87条の規定により、

10番、上 疆議員

11番、原田久美子議員

を指名します。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第2 会期の決定

○議長（陶山良尚議員） 日程第2、「会期の決定」を議題とします。

お諮りします。

本定例会の会期は、本日から9月17日までの24日間にしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（陶山良尚議員） 異議なしと認め、お諮りしたとおり決定しました。

なお、会期内日程については、お手元に配付しております会期内日程表によって運営を進めたいと思います。また、本会議、委員会とも改めて通知を差し上げませんので、よろしくご協力をお願いします。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第3 諸般の報告

○議長（陶山良尚議員） 日程第3、「諸般の報告」を行います。

お手元に報告事項の一覧表を配付しております。監査関係の資料につきましては事務局に保管しておりますので、必要な方はご覧いただきたいと思います。

これで諸般の報告を終わります。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第4から日程第11まで一括上程

○議長（陶山良尚議員） お諮りします。

日程第4、議案第47号「太宰府市個人情報保護条例の一部を改正する条例について」から日程第11、議案第54号「令和3年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）について」までを一括議題にしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（陶山良尚議員） 異議なしと認め、お諮りしたとおり一括議題とします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長 楠田大蔵 登壇〕

○市長（楠田大蔵） 皆様、改めましておはようございます。

本日ここに、令和3年第3回太宰府市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様におかれましては、大変ご多用の中にご参集いただきまして、厚く御礼を申し上げます。

先ほどお触れもいただきましたが、予期せぬ連日の豪雨に職員も連日泊まり込みで対応し、長引くコロナ対策や日常業務とも併せ、極めて疲弊しておりますが、本議会もできる限り丁寧な議会对応に努めてまいります。

現在、福岡県では陽性者が1,000名を超える日もあり、4度目の緊急事態措置が取られ、本市でも県からの各種要請のほか、公共施設の原則閉館などの対応を行っております。本市の1日の陽性判明者も2桁となる日が増えており、その年代別の内訳はほとんどが50代以下で、特に若年世代が多くを占めております。これは、やはりワクチン接種の効果が一定程度表れていると考えられ、また感染力の強い変異株の影響が顕著となってきているものとも考えられます。本市では、既に65歳以上の高齢者の希望者のほとんどが打ち終えられ、今週から20代の予約も開始をするなど、県内でも5指に入る接種スピードと自負しております。今後も引き続き、スムーズな予約、スムーズな移動、スムーズな接種のコンセプトの下、若年世代への接種につきましてもスピードアップを図ってまいります。

一方で、観光客は本年1月の8割減をはじめ、おおむねコロナ前の半数程度で推移しており、さらなる観光経済対策も急務であります。こうした中、昨年度決算が、市長車売却等大胆な歳出カット、コロナ禍の中でも市税が前年比約5,200万円増、ふるさと納税が約1.5億円増などから、約13億円の黒字となりました。こうした状況を受けまして、本議会の補正予算案につきましては、コロナ緊急支援、市民への還元、将来への備えを念頭に、積極的に編成を行ったところであります。

コロナ緊急支援につきましては、検査体制の充実や自宅療養者サポート、観光経済対策、高齢者向けスマートフォン講座の支援などを盛り込みました。市民への還元としましては、先日の県内送迎バス園児死亡事件を受けての緊急安全対策、子どもたちや学生のコロナ禍のストレス解消としての公園や交流拠点の整備などであります。また、市長選、市議選が同日選になったことによる約3,000万円の歳出減を活用し、コロナ禍の中、生まれ来る新生児に少しでも希望をとの思いで5万円の給付を行う提案をいたしております。将来への備えといたしまして

は、公共施設整備基金に5億円を積むことで、小・中学校の改修需要に加え、中学校給食の完全給食化にも備えてまいります。今後も、国、県と緊密に連携し、過去最大の本年度予算、累次のコロナ対策予算を活用しながら、可能な限りの観光、経済、市民生活などの対策を積極的に講じてまいります。

さて、冒頭申しましたように、先日8月11日から1週間余りにわたり、本市も予期せぬ大雨に見舞われました。8月中旬というこれまでにない時期の長雨でありました。災害対策本部を立ち上げ、昼夜を問わず情報を収集、分析して議論を重ね、市民の皆様の安全を第一に考え、避難情報の改定後初めてのレベル4避難指示も発出をいたしました。また、6月定例会において成立した補正予算での災害用ワンタッチテント追加配備などにより、コロナ対応を徹底した避難やペット同伴専用避難も実現をいたしました。近年の気象状況は、まさにこれまでの想定を超えるとともに、予測が極めて難しいものであります。今後も引き続き、緊張感を持って対策に努めてまいります。

このような気候が非常事態であることを強く認識した上で、6月25日には太宰府市気候非常事態ゼロカーボンシティ宣言を発出いたしました。公共交通機関の利用促進や省エネ製品への買換え、シェアサービスの選択など、一人一人ができる取組を意識することで、SDGsなどと共に、大切な地球を守ることにつなげてまいります。

次に、コロナ禍においても税収や経済効果の飛躍的向上を図るため、本年度の目玉事業の一つであります令和発祥の都太宰府「梅」プロジェクトも着々と進めております。既存商品のブラッシュアップはもちろん、新たな製品開発、統一ロゴマークの作成、開発事業者の公募、植栽クラウドファンディングなどを実践してまいります。

次に、6月13日には、とびうめアリーナ横1階、地域包括支援サブセンターに、西エリア証明書発行センター、通称にしのみどぐちをオープンいたしました。設置に当たっては、既存スペースをそのまま活用し、第2、第4日曜午前中の運営とすることで、工事や職員増を伴うことなく開設することもできました。今後の税金等のスマホ納付やコンビニでの証明書交付などと併せ、市民サービスをさらに向上させるとともに、にしのみどぐちエリアのさらなる利便性向上も目指してまいります。

次に、7月に入り、総務省からキャリア官僚である村田氏が出向し、経営企画担当理事に就任し、就職氷河期世代採用枠4人の職員も新たな仲間として加わりました。それぞれ民間企業社員や公務員として経験を積んできた30代、40代の働き盛りの即戦力であり、市のため、市民のために働く組織としてさらなる前進を図ってまいります。

結びに、地元筑陽学園高校の軟式野球部が本日から全国大会に出場しており、また昨日開幕しましたパラリンピック女子マラソンに市内在住の道下美里さんが出場いたします。コロナ禍や豪雨など厳しい状況は続きますが、こうした市民の皆様の頑張りにも勇気をいただきながら、世のため人のために今後も私の持てる力を出し尽くしてまいります。

さて、本日ご提案申し上げます案件は、条例改正3件、補正予算5件、決算認定7件、報告

案件6件、合わせて21件の議案のご審議をお願い申し上げます。

それでは、提案理由の説明を申し上げます。

議案第47号から議案第54号までを一括してご説明申し上げます。

最初に、議案第47号「太宰府市個人情報保護条例の一部を改正する条例について」ご説明申し上げます。

今回の改正は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用などに関する法律の改正に伴い、本条例において引用する条項の号ずれなどを整理するものであります。

次に、議案第48号「太宰府市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について」ご説明申し上げます。

今回の改正は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い、本条例において引用する条項の号ずれなどを整理するものであります。

次に、議案第49号「太宰府市手数料条例の一部を改正する条例について」ご説明申し上げます。

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い、令和3年9月1日より、個人番号カードの再交付手数料については地方公共団体情報システム機構が徴収することができることとされました。今回の改正は、これに伴い、個人番号カードの再交付手数料の規定を本条例において定めておく必要がなくなることから、規定の一部を改正するものであります。

次に、議案第50号「令和3年度太宰府市一般会計補正予算（第5号）について」ご説明申し上げます。

今回の補正予算は、歳入歳出総額に歳入歳出それぞれ13億8,854万9,000円を追加し、予算総額を280億9,072万2,000円にお願いするものであります。

主な内容といたしましては、新型コロナウイルスに係る緊急支援策として、学生生活が制限され、悩みを抱える大学生等にお互い気軽に相談できる場などを提供し、コロナ禍の学生生活を支援するための費用。LINEなどSNSを活用して市の様々な情報を発信していることや、新型コロナウイルスワクチン接種予約においてもネットでの予約を促すなど、生活のあらゆる場面でスマートフォンが欠かすことができなくなっていることに鑑み、高齢者を対象としたスマートフォンの扱い方講座を実施するための費用。市民はもちろんのこと、本市を訪れる帰省者、観光客のうち希望する人に抗原検査を促すことで感染症の早期発見につなげ、市内での感染拡大防止を図るための費用などを計上しております。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、自宅療養者が増加することを考慮し、自宅療養者への生活物資支援を充実するとともに、貸出用のパルスオキシメーターを確保するための費用。激減した観光客を誘致し、国際観光都市である本市の観光事業を支援するための各種取組に要する費用や、今年度の市長選挙と市議会議員選挙が同一日に執行されることとな

り、選挙費の削減ができたことから、コロナ禍に生まれてくる子どもの育児支援のため、特別給付金を支給する費用などを計上しております。

コロナ対策以外には、保育園や幼稚園における緊急的な安全確保対策を支援する費用。さらには、防犯、防災対策などを強化し、市民の安全・安心を守るための道路、公園などの整備に要する費用。先日宣言を発出いたしましたゼロカーボンシティを目指すための計画策定や補助金創設などの費用を計上するとともに、財政調整資金、公共施設整備基金、地域福祉基金への積立てなどを計上しております。あわせて、債務負担行為の追加を5件、変更を1件、地方債の変更を2件計上しております。

次に、議案第51号「令和3年度太宰府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について」ご説明申し上げます。

今回の補正は、債務負担行為の追加をお願いするものであります。内容といたしましては、令和4年度から令和6年度までの3か年間、特定健診の受診率向上、特定保健指導の利用率向上のため、成果連動型民間委託契約方式による勧奨業務委託を予定しておりますが、令和3年度中に準備に取りかかりますことから債務負担行為として計上するものであります。

次に、議案第52号「令和3年度太宰府市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について」ご説明申し上げます。

今回の補正は、歳入歳出総額に歳入歳出それぞれ50万円を追加し、予算総額を13億2,098万2,000円をお願いするものであります。内容といたしましては、後期高齢者医療保険料還付金の不足分を計上するものであります。

次に、議案第53号「令和3年度太宰府市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）について」ご説明申し上げます。

今回の補正は、保険事業勘定の歳入歳出総額に歳入歳出それぞれ4,222万2,000円を追加し、予算総額を57億6,601万8,000円とするものであります。主な内容といたしましては、令和2年度の介護給付費、地域支援事業費などが確定したことによる国庫支出金、県支出金、支払基金交付金などの返還、追加交付によるものであります。

次に、議案第54号「令和3年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）について」ご説明申し上げます。

今回の補正は、歳入歳出総額に歳入歳出それぞれ313万1,000円を追加し、予算総額を347万9,000円とするものであります。内容といたしましては、令和2年度決算における313万1,000円の剰余金を住宅新築資金等公債償還積立金に計上するものであります。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○議長（陶山良尚議員） 説明は終わりました。

質疑は、8月27日の本会議で行います。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第12から日程第18まで一括上程

○議長（陶山良尚議員） お諮りします。

日程第12、認定第1号「令和2年度太宰府市一般会計歳入歳出決算認定について」から日程第18、認定第7号「令和2年度太宰府市下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について」までを一括議題にしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（陶山良尚議員） 異議なしと認め、お諮りしたとおり一括議題とします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長 楠田大蔵 登壇〕

○市長（楠田大蔵） 認定第1号から認定第7号までを一括してご説明申し上げます。

最初に、認定第1号「令和2年度太宰府市一般会計歳入歳出決算認定について」ご説明申し上げます。

令和2年度は、新元号令和とのご縁に沸いた令和元年度とは打って変わり、コロナに始まりコロナに終わる一年となりました。市民生活や地域の経済活動は萎縮し、観光客数は実に7割を超える落ち込みとなるなど、国際観光都市として壊滅的状況となりました。

そうした中で、市長車制度の廃止など身を切る改革をはじめとする歳出カットや、ふるさと納税の積極的活用による増収など独自財源を捻出し、また国、県の補助金などを活用し、プレミアム率3割の地域商品券事業による消費喚起、生活支援策や、最大30万円のがんばろう令和支援金を給付する事業者支援策をはじめ様々な策を実行し、コロナ禍における市民生活の下支えや事業者の事業継続支援に努めてまいりました。一方で、令和元年度に策定しました太宰府市まち・ひと・しごと創生総合戦略を鋭意実行に移し、意欲的な市政運営も展開してまいりました。

その結果といたしまして、令和2年度一般会計決算額は、歳入が342億3,240万1,010円、歳出が328億6,232万2,124円となりました。これを前年度と比較しますと、歳入は84億9,592万7,472円、33.0%の増、歳出は78億4,596万3,531円、31.4%の増となりました。歳入から歳出を差し引いた形式収支は13億7,007万8,886円、繰越明許費及び事故繰越による翌年度に繰り越すべき財源8,211万3,100円を差し引いた実質収支は12億8,796万5,786円の黒字決算とすることができました。

令和2年度は、歳入歳出ともにコロナ対策における国庫補助事業が大幅増となり、例年とは大きく異なる決算となりました。そのうち市税につきましては、コロナの影響により法人市民税や入湯税、歴史と文化の環境税が減額となりましたが、個人市民税や固定資産税の増額などにより、全体で約5,200万円の増額となりました。また、ふるさと納税につきましては、返礼品の拡充やクラウドファンディングなど積極的に取り組み、約1億5,000万円の大幅増を成し遂げることができました。歳出につきましては、長年危険な踏切として課題でありました市の上踏切の拡幅工事や国分の学童保育所整備、コロナの影響による小・中学校の1人1台端末配備

等のICT環境整備などを行いました。そのほかにも、コロナ対策として様々な支援策を実行してまいりました。いずれの事業でも遂行に当たっては国、県の補助金等を有効に活用し、限られた予算の中で計画的かつ積極的に事業の推進に努めてきたところであります。

今なおコロナの脅威は収まりを見せるどころかむしろ悪化をしており、市民や事業者の生命や財産、生活などあらゆる面において厳しい状況が続いております。また、市政運営においても市税の減収が見込まれるなど、これまで以上に厳しい、難しいかじ取りを迫られておりますが、本年度編成した当初予算、コロナ危機を乗り越え、公約を実現する積極的集大成予算や各補正予算に係る諸施策を講じるとともに、今後も積極的かつ迅速に対応していくことにより、市民や事業者の皆様と共にこの未曾有のコロナ危機を乗り越え、飛躍を図ってまいりたいと考えております。どうか議員の皆様をはじめ市民各位のなお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

次に、認定第2号「令和2年度太宰府市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について」ご説明申し上げます。

令和2年度は、歳入総額が68億4,672万4,993円、歳出総額が67億5,966万8,293円となっております。前年と比較いたしますと、歳入は3億257万539円、4.2%の減、歳出は1億6,032万7,271円、2.3%の減となり、歳入から歳出を差し引いた収支は8,705万6,700円の黒字決算となっております。

次に、認定第3号「令和2年度太宰府市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について」ご説明申し上げます。

令和2年度は、歳入総額が13億1,473万8,069円、歳出総額が12億6,154万6,018円となっております。前年度と比較いたしますと、歳入は2,922万6,392円、2.3%の増、歳出は2,423万6,221円、2.0%の増となり、歳入から歳出を差し引いた収支は5,319万2,051円の黒字決算となっております。

次に、認定第4号「令和2年度太宰府市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について」ご説明申し上げます。

令和2年度は、保険事業勘定の歳入総額が52億5,989万9,255円、歳出総額が52億3,090万5,960円で、前年度と比較しますと、歳入は3.7%の増、歳出は3.1%の増となっております。なお、歳入歳出差引き残額は2,899万3,295円となっております。歳出の主な内容といたしましては、保険給付費が47億3,996万9,284円で、歳出総額の約90%を占めており、前年度より3.3%の増となっております。

次に、介護サービス事業勘定の歳入総額は6,158万3,627円、歳出総額は6,158万3,627円で、歳入歳出差引き残額は0円となっております。

次に、認定第5号「令和2年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について」ご説明申し上げます。

令和2年度は、歳入が422万1,918円、歳出が109万497円となっております。歳入歳出差引

き313万1,421円の繰越しとなっております。対前年度比では、歳入で226万6,393円の増、歳出では4万28円の減となっております。歳入が増額になりました主な理由は、償還金の増によるものであります。また、歳出が減額になりました主な理由は、積立金の減によるものであります。

次に、認定第6号「令和2年度太宰府市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について」ご説明申し上げます。

まず、令和2年度末における給水人口は、前年度に比べ、0.4%増の6万607人で、普及率は84.5%となっております。また、年間総給水量は573万1,837m³で、前年度に比べ、2.8%の増となっております。

次に、建設改良につきましては、総額で3億5,346万3,336円を投じ、配水管の新設及び布設替え工事などを行いました。

次に、経理面ではありますが、収益合計13億5,102万409円に対し、費用合計は11億6,327万3,060円で、差引き1億8,774万7,349円の純利益が生じております。

なお、剰余金の処分ではありますが、1億5,027万6,207円を資本金に組み入れ、残り3,747万1,142円を建設改良積立金に積み立てる内容でご提案申し上げます。

資本的収支につきましては、収入総額2,533万8,700円に対し、支出総額は4億8,287万3,033円となっております。差引き4億5,753万4,333円の不足額につきましては、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額並びに過年度分損益勘定留保資金で補填いたしております。

以上が令和2年度の水道事業会計における剰余金の処分及び決算の概要であります。

次に、認定第7号「令和2年度太宰府市下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について」ご説明申し上げます。

まず、令和2年度末における水洗化人口は、前年度に比べ、0.2%増の6万9,811人で、水洗化人口普及率は97.3%となっております。また、年間有収水量は、前年度に比べ、1.6%増の640万8,015m³となっております。

次に、建設改良につきましては、総額で2億5,337万4,021円を投じ、汚水管の築造及び改築工事などを行いました。

次に、経理面ではありますが、収益合計18億2,925万1,275円に対し、費用合計は13億8,123万5,502円で、差引き4億4,801万5,773円の純利益が生じております。

なお、剰余金の処分ではありますが、5億3,482万431円を資本金に組み入れ、残り1億6,254万2,605円を減債積立金に積み立てる内容でご提案申し上げます。

次に、資本的収支につきましては、収入総額2億6,555万6,130円に対し、支出総額は8億8,136万5,821円で、6億1,580万9,691円の不足が生じたので、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金、過年度分損益勘定留保資金で補填しております。

以上が令和2年度の下水道事業会計における剰余金の処分及び決算の概要であります。

よろしくご認定賜りますようお願い申し上げます。

○議長（陶山良尚議員） 説明は終わりました。

お諮りします。

日程第12から日程第18までの令和2年度各会計決算認定につきましては、議員全員で構成する決算特別委員会を設置し、これに付託したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（陶山良尚議員） 異議なしと認め、お諮りしたとおり決定しました。

お諮りします。

決算特別委員会の正副委員長を慣例により決定したいと思います。

決算特別委員会の委員長に総務文教常任委員会委員長の門田直樹議員、副委員長は各常任委員会副委員長の輪番制で、今回は建設経済常任委員会副委員長の上疆議員とすることに決定したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（陶山良尚議員） 異議なしと認め、お諮りしたとおり決定しました。

ここで決算特別委員会の日程等について委員長の説明を求めます。

決算特別委員長 門田直樹議員。

〔15番 門田直樹議員 登壇〕

○15番（門田直樹議員） 今回の決算特別委員会の委員長に私、門田直樹、副委員長に上疆議員が選任されました。特別委員会が効率よく運営されるよう努めてまいりますので、議員各位のご協力をよろしくお願いいたします。

日程について説明いたします。

本日の本会議散会后、1日目の決算特別委員会を開催し、まず総務部長及び各所管部長からそれぞれの決算状況の概要説明を受けたいと思います。2日目からの決算特別委員会の日程については、9月13日及び9月14日の午前10時から、決算書及び各資料を基に具体的項目についての内容審査を行います。

なお、予備日として9月15日を予定していますので、各委員及び説明者の出席をよろしくお願いいたします。

また、資料要求は、配付されています資料要求書により、8月26日木曜日午後1時までに事務局へ提出してください。資料の要求に当たっては、関係資料等の内容を十分に精査され、必要最小限の要求としてください。

次に、決算考査日は、本日の議会関係会議終了後並びに8月26日及び9月10日の午前10時からとなっています。

以上で説明を終わります。

○議長（陶山良尚議員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第19から日程第24まで一括上程

○議長（陶山良尚議員） お諮りします。

日程第19、報告第7号「令和2年度太宰府市健全化判断比率の報告について」から日程第24、報告第12号「公益財団法人太宰府市文化スポーツ振興財団の経営状況報告について」までを一括議題にしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（陶山良尚議員） 異議なしと認め、お諮りしたとおり一括議題とします。

報告を求めます。

市長。

〔市長 楠田大蔵 登壇〕

○市長（楠田大蔵） 報告第7号から報告第12号までを一括してご説明申し上げます。

最初に、報告第7号「令和2年度太宰府市健全化判断比率の報告について」ご説明申し上げます。

本市の令和2年度健全化判断比率は、前年度に引き続き、一般会計等の実質収支が黒字であるため、実質赤字比率の表示はなく、公営事業会計も含めた実質収支の合計でも黒字であるため、連結実質赤字比率についても表示されません。また、実質公債費比率は前年度と比較しますと0.8ポイント上がり、2.2%となりました。将来負担比率につきましては、前年度に引き続き、算定上マイナスになるため、比率の表示はありません。したがって、太宰府市の財政状況は全て早期健全化基準及び財政再生基準以下であるため、健全化法に基づく財政健全化計画及び財政再生計画の策定は不要であります。

以上、簡単ですが、太宰府市健全化判断比率の報告といたします。

次に、報告第8号「令和2年度太宰府市水道事業会計資金不足比率の報告について」ご説明申し上げます。

令和2年度におきましても健全経営が維持されており、資金不足は発生しておりませんので、公表の際はバー表示となります。

次に、報告第9号「令和2年度太宰府市下水道事業会計資金不足比率の報告について」ご説明申し上げます。

下水道事業におきましても水道事業と同様に資金不足は発生しておりませんので、公表の際はバー表示となります。

次に、報告第10号「太宰府市土地開発公社の経営状況報告について」ご説明申し上げます。

地方自治法第243条の3第2項の規定に基づき、太宰府市土地開発公社の令和2年度の事業及び決算並びに令和3年度の事業計画及び予算について報告するものであります。

まず、令和2年度の事業及び決算についてであります。公有地取得事業については事業の執行はありません。また、公有地の処分についても行っておりません。

決算につきましては、収益的収入1,777円に対しまして収益的支出は254万472円となり、差

引き253万8,695円の当期純損失を生じております。

資本的収支については、収入額、支出額ともに0円となっております。

次に、令和3年度の事業計画及び予算についてであります。公有地取得事業では現在のところ、具体的に公社による取得を依頼されているものはありません。また、公有地の処分につきましても計画はありません。

以上、簡単ですが、太宰府市土地開発公社の経営状況を報告いたします。

次に、報告第11号「公益財団法人太宰府市国際交流協会の経営状況報告について」ご説明申し上げます。

太宰府市国際交流協会では、市民一人一人が個性、多様性を認め合いながら国際的な相互理解を深める多文化共生社会の実現を図ることを目的に、公益認定を受けております国際交流促進事業、外国人学生支援事業、在住外国人支援事業の3つの分野で事業を展開しております。

まず、令和2年度の事業及び決算についてであります。令和2年度はコロナ禍のため多くの事業が中止を余儀なくされた中、国際交流促進事業として、著名な講師をお迎えした国際理解講座、パネル展等の広報活動、国際交流団体が実施する事業への活動助成などを実施いたしました。外国人学生支援事業といたしましては、留学生フォーラムにおける日本での就職に関する情報提供や日本文化体験講座を実施いたしました。また、在住外国人支援事業として、外国人を対象とした日本語教室の開催、生活情報ガイドブックの多言語での改訂などを行っております。

令和2年度の決算であります。経常収益につきましては、本市からの補助金、賛助会員からの会費等合わせまして431万9,317円となっております。経常費用につきましては、事業費支出234万4,073円、管理費支出197万6,450円、合計432万523円で、当期経常増減額は1,206円の減となっております。

次に、令和3年度の事業計画及び収支予算についてであります。令和3年度の事業につきましては、これまでの事業実績を踏まえ、市民の国際理解が深まる事業、外国人学生や在住外国人の支援事業について実施していく予定としており、引き続き新型コロナウイルス感染症への対策について十分留意しながら検討を行ってまいります。令和3年度の収支予算につきましては、経常収益として市からの補助金など合わせまして601万3,000円を見込み、経常費用といたしましては事業費、管理費合わせまして597万9,000円とし、当期経常増減額を3万4,000円の増と見込んでおります。

以上、簡単ですが、公益財団法人太宰府市国際交流協会の経営状況をご報告いたします。

次に、報告第12号「公益財団法人太宰府市文化スポーツ振興財団の経営状況報告について」ご説明申し上げます。

まず、令和2年度の事業及び決算についてですが、主な事業といたしまして、いきいき情報センターをはじめ9つの施設の管理運営と文化スポーツの振興に関する事業を行い、各種講座、イベント、展示事業など209事業を開催いたしまして、団体及び人材などの情報収集と広

範な情報提供を行ったところであります。この結果、財団が管理運営している施設におきましては、延べ34万4,431人の方にご利用いただきました。今後も、多様化する市民ニーズに応えるためにサービスの向上を図るとともに、市民が安全で安心して使用できる施設の管理運営に全力を傾注してまいります。

決算につきましては、主な収益として指定管理料収益、自主事業収益、施設利用料収益、市補助金などを合わせまして、当期経常収益計2億8,276万5,557円となっております。経常費用につきましては、財団が管理運営する各施設の事業費、管理費と合わせまして合計2億8,113万9,117円となり、当期経常増減額は162万6,440円となっております。これに一般正味財産期首残高を合わせますと、基本財産を除き、一般正味財産期末残高は6,989万6,401円となっております。

次に、令和3年度の事業計画及び予算についてですが、公益財団法人に移行してから9年目に当たり、事業につきましては生涯学習支援事業や展示事業、また健康増進を図るスポーツ振興事業、イベントなどを、いきいき情報センター、文化ふれあい館、男女共同参画推進センタールミナス、市民図書館の文化施設並びに体育センター、歴史スポーツ公園の社会体育施設におきまして合計262の事業を計画しております。

次に、予算につきましては、7施設の指定管理料収益と自主事業収益、施設利用収益などを合わせまして、収支予算として経常収益2億9,191万6,000円、経常費用計が3億881万9,000円で、当期経常増減額はマイナス1,690万3,000円となります。一般正味財産期首残高は、基本財産を除き、4,849万6,461円を見込んでおり、それを加えますと、一般正味財産期末残高は3,159万3,461円となります。

以上、簡単ですが、公益財団法人太宰府市文化スポーツ振興財団の経営状況を報告いたします。

○議長（陶山良尚議員） 報告は終わりました。

これから質疑を行います。

報告第7号について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（陶山良尚議員） 次に、報告第8号について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（陶山良尚議員） 次に、報告第9号について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（陶山良尚議員） 次に、報告第10号について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（陶山良尚議員） 次に、報告第11号について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（陶山良尚議員） 次に、報告第12号について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(陶山良尚議員) これで質疑を終結し、報告を終わります。

~~~~~ ○ ~~~~~

○議長(陶山良尚議員) 以上で本日の議事日程は全て終了しました。

次の本会議は、8月27日午前10時から再開します。

本日はこれもちまして散会します。

散会 午前10時42分

~~~~~ ○ ~~~~~